

## ファイナルレポート

『第33回 IDS 2009 ケルン国際デンタルショー』

2009年3月24日(火)～28日(土)

ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

**世界を主導するケルン 国際デンタルショーは2009年もさらなる成長を続ける — ビジター数、出展企業数、展示面積の全てにおいて、これまでの記録を上回る。**

専門ビジター10万6,000人(前回より6.9%増;海外からの来場者は65%増)、出展企業1,820社(4.5%増;海外からの出展者数10%増)、展示面積13万8,000㎡(6.2%増) — 1,100点以上にもおよぶ新製品・技術を展示。

出展者数、来場者数がさらに増加し、展示面積も13万8,000㎡に拡大されたIDS 2009 第33回ケルン国際デンタルショー、世界最大の歯科医療・歯科技術のメッセは、3月28日、ケルンで5日間の会期を終えました。世界57カ国から1,820社、前回より4.5%増の出展者が参加し、専門ビジターのおよそ65%は海外から来訪しています。IDSは着実にグローバルビジネスプラットフォームとしての重要性を高め、デンタル業界における主導的な国際見本市として、予想をはるかに上回る多数の商談が成立しました。

ドイツ歯科工業会(VDDI)のDr. マーティン・リカルト会長は次のように結論づけます。「第33回 IDS 2009 ケルン国際デンタルショーは、我々がこれまで追求してきた素晴らしい結果をもたらしました。これによって、デンタル市場が目覚ましい発展と成長を続けるという予測は確実なものとなりました。IDSは今後も国際的な歯科業界やヘルスケア市場の発展における原動力として重要な役割を演じていくことでしょう」ケルン見本市のオリバー・クアト副社長もこれに補足し「IDSは世界的に素晴らしい成功を遂げた見本市の最たるものとして歯科業界を魅了しています。ビジネスを成功へ導く多くの要素を併せ持つIDSは、グローバルコミュニケーション、商取引、革新的な最新技術や製品が世界から一堂に結集したビジネスプラットフォームとなっています」

## ニュース&イノベーション

第33回 IDS 2009 ケルン国際デンタルショーには、およそ1,100以上の新製品や新技術が集結し、国際的な技術革新のプラットフォームとして、その可能性について発表が行われました。Dr. マーティン・リカルト会長は「これらの技術革新は主に三つの要素から構成されています。一つ目は、早期の総合的な診断や最小侵襲療法によって自分の歯を出来るだけ長い期間使えるようにすることが可能である。二つ目は、義歯治療が必要とされている場合は、なるべく見た目も自然で、審美的であるであると同時に機能性が求められる。三つ目は、歯科医療とデンタルラボ(歯科技工士)間の情報のデジタル化やネットワーキングの進行によって、より効率的に且つ経済的なコストで義歯を製作することが可能となるということです。

2011年の 第34回 IDS ケルン国際デンタルショーは、3月22日(火)から26日(土)に開催されます。専門的な併催プログラムは、例年通り、ドイツ歯科技工士同業組合(VDZI) (<http://www.vdzi.de>)およびドイツ連邦歯科医師会(BZAK) (<http://www.bzaek.de>)が主催します。

IDS 国際デンタルショーは、デンタル産業界において、まさに主導的な国際見本市であり、2年に1度ケルンで開催されます。IDSは、ドイツ歯科工業会(VDDI)の事業会社である歯科産業振興協会(GFDI)が主催し、長年のパートナーであるケルンメッセ会社にIDS の運営を委託しています。

連絡先:

ケルンメッセ株式会社

〒106-0045 東京都港区麻布十番2-20-6 ジャノメ麻布十番ビル7F

TEL: 03-5418-6245 FAX: 03-5418-6246

e-mail: [kmjpn@koelnmesse.jp](mailto:kmjpn@koelnmesse.jp) URL: [www.koelnmesse.jp](http://www.koelnmesse.jp)